

高等部

令和5年11月14日発行

学部通信第7号

文責：平山 正敏

11月3日（金）～11月5日（日）に、駒沢オリンピック公園総合運動場陸上競技場他で、第20回記念日本デフ陸上競技選手権大会が行われました。この大会は、ろう者のオリンピック＝デフリンピックにつながる大会として位置付けられている重要な大会です。企業や大学の陸上部に所属する選手が多数出場し、中にはデフリンピックへの出場経験がある選手もいます。このような大きな大会に、本校から初めて、高等部専攻科1年の奥野大和さんが出場しました。九州地区からは一人だけの参加だったようです。

2日間で十種（100m走、走り幅跳び、砲丸投げ、走り高跳び、400m走、110mハードル、円盤投げ、棒高跳び、やり投げ、1500m走）の競技を行う過酷な十種競技に出場し、体調がすぐれない中、最後まで競技をやり遂げました。初めての出場で3535点を出し、今後の活躍に期待がもてる成果を挙げることもできました。

奥野さんには、今後も競技を続け、夢のデフリンピック代表を目指して、頑張ってもらいたいです。そして、後輩たちの良き見本となって、デフリンピックを目指す後輩を増やして欲しいと思います。

今後も、奥野さんをみんなで、応援しましょう。フレーフレー、大和！！

開会レセプション



本校期待の星！

奥野 大和選手！！



華麗なハードリング



円盤投げ



やり投げ



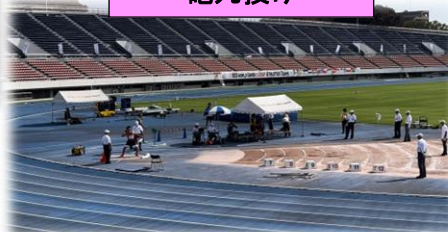
走り高跳び



走り幅跳び



砲丸投げ



元オリンピック
女子マラソン日本代表
増田明美さんとの
2ショット写真

